



[今月の聖書]

C20・02『所有権か使用権か』

「神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。わが魂はかわいているように神を慕い、いける神を慕う。いつ、わたしは行って神のみ顔を／見ることができるだろうか。」(詩篇 42:1,2)

「エチオピヤびととゼラが、百万の軍隊と三百の戦車を率いて、マレシヤまで攻めてきた。アサは出て、これを迎え、マレシヤのゼパタの谷に戦いの備えをした。時にアサはその神、主に向かって呼ばわって言った、「主よ、力のある者を助けることも、力のない者を助けることも、あなたにおいては異なることはありません。われわれの神、主よ、われわれをお助けください。われわれはあなたに寄り頼み、あなたの名によってこの大軍に当ります。主よ、あなたはわれわれの神です。どうぞ人をあなたに勝たせないでください」。そこで主はアサの前とユダの前でエチオピヤびとを撃ち敗られたので、エチオピヤびとは逃げ去った。」(歴代下 14:9-12)

彼は出ていってアサを迎え、これに言った、「アサおよびユダとベニヤミンの人々よ、わたしに聞きなさい。あなたがたが主と共にいる間は、主もあなたがたと共にいられます。あなたがたが、もし彼を求めるならば、彼に会うでしょう。しかし、彼を捨てるならば、彼もあなたがたを捨てられるでしょう。」(歴代下 15:2)

「かのエチオピヤびとと、リビアびとは大軍で、その戦車と騎兵は、はなはだ多かったではないか。しかしあなたが主に寄り頼んだので、主は彼らをあなたの手へ渡された。主の目はあまねく全地を行きめぐり、自分に向かって心を全うする者のために力をあらわされる。今度の事では、あなたは愚かな事をした。ゆえにこの後、あなたに戦争が臨むであろう。」(歴代下 16:8,9)

「ただ、御国を求めなさい。そうすれば、これらのものは添えて与えられるであろう。」(ルカ 12:31)

お元気でお過ごしでしょうか。私の健康のためにお祈り下さっております皆様心から感謝を申し上げます。今月は1995年10月に発行されました「所有権か使用権か」というメッセージをお送りいたします。その年1月17日には阪神淡路大震災が起こりました。3月にはオウム真理教の麻原彰晃が逮捕されました。対外的な奉仕の多忙の最中、ライトハウスは財政的に行き詰まっておりました。しかしその中である方の助言によって、現在の自由が丘ライトハウスの建築を決断いたしました。全く無から有を生み出すような信仰の戦いの年でありました。本編でも語っておりますが旧約聖書歴代下14-16章アサ王の祝福と失敗の物語が深く心に刻まれました。地上においては私たちの人生の時間も家族もまた物も全ては神様からお預かりしたものであります。それをもって主に栄光をお返しすることが最も素晴らしい人生であります。あれから25年経って、気持ちは変わらないものの、あの頃の鋭さが欠けてきたことを深く反省し祈らされている昨今です。神の祝福が豊かにありますようにお祈りいたします。

○私は声帯ポリープ手術の直前にポリープが消えると言う奇跡を見ました。しかし安全を期してなお1ヵ月声をセーブすることになりました。そこで2月の水曜礼拝、ジョイコーラス、横浜、千葉その他地区集会を全てお休みにさせていただきます。自由が丘チャペルにおける日曜礼拝説教はさせていただきます。ご理解とお祈りをよろしく願いいたします。

* 2月11日(火) 19:00 東日本大震災復興支援超教派一致祈禱会(淀橋教会)

* 2月29日(土) 13:30 「大震災、災害復興支援コンサート ―ヘンデル作曲オラトリオ・メサイア―」紀尾井ホール(前売り券3000円)是非おいでください。

敬愛する足弟姉妹へ

輝きんねこ神があとを知らせ

(海島中六十一)

このたびの私の音声障害の爲にお知らせ下さり、様々な形でお知らせ下さいました事と主にあり、感謝申し上げます。

昨年の月に急に声の割れ、のすれ異音を感じ、耳鼻科は視鏡検査でおりづの裂痣による血腫と診断され、大なりなるを要さないように努めた。

この間、陶器のコンヤートやクリスミスに向う満集会の爲に、印刷の「カマツガ」
のまにはおりづの悪化に悩まされた。その結果、虎の内病院で手術の決定
により、この直前の視鏡検査でおりづの消失し、まうと、不思議な
出来事よ、起りある。二月からの再検査も、更に印刷の報告に、尚引続き
せんが、このような事候し、思ひを得たことを皆様に報告し、尚引続き
私の爲に、又ライトハウスの御事の爲に、お知らせ下さり、ありがとうございます。お教へ申し上げます。
尚二月九日(土)紀尾井まじりのメッセ公演の爲に準備し、お祈りあり。
お祈りして、お祈り下さり、ありがとうございます。お教へ申し上げます。たの

二〇二〇年一月二十一日

か田 新